

デイケア通信 大輪菊の三本仕立て

今年は総合リハビリセンターの玄関で菊の苗を育てています。この苗は途中、青虫に穴をあけられてしまったこともありましたが、手入れを行い元気に成長しています。

この苗は、以前、菊を仕立てて展示会に出展されていた利用者様が植え付けや手入れを行ってくださっています。この利用者様は朝デイケアのバスから降りると、菊の様子を見て「よく育っているねえ」と素敵な笑顔を見せてくださいます。そして、次に行うべき作業を教えて下さったり、職員が疑問点を相談すると「どれ、どれ」と自ら菊を見に行き、手入れをして下さったりします。

その他の利用者様も、栽培に必要な道具を提供して下さる方もあり、関心が高い方も多くいらっしゃいます。また、ケアマネジャーの方などが訪問された際にも会話のきっかけになるなど菊の鉢を通して活動や交流が生まれています。

現在は3本の枝が太陽に向かってぐんぐんと伸び、様子を見ながら鉢の向きを変えています。秋には立派な花を咲かせてくれるよう、利用者様に教わりながら手入れを続けていきたいと思えます。

館林記念病院にお越しの際は、総合リハビリセンターの菊の成長にもご注目下さい！

植え付け作業中



6月3日植え付け直後



7月4日 植え付け後1ヶ月経過! 順調です!!



7月20日 めかき（摘蕾）作業



7月31日 今後の成長が楽しみです！

